



社会福祉法人 高知県社会福祉協議会
令和6年10月23日

第75回 高知県社会福祉大会 開催

大会テーマ：被災地支援の経験を今後の地域づくりにどう活かす！

～発災時の福祉支援体制の整備に向けて～

1. 概要

高知県、社会福祉法人高知県社会福祉協議会、社会福祉法人高知県共同募金会では、多年にわたり、本県の社会福祉の発展に功績のあった方々を顕彰し、感謝の意を表するため、高知県社会福祉大会を開催しています。

また当日は、様々な地域福祉の課題について学び、日ごろの活動に生かしていただけるよう、表彰式典後に、テーマに沿ったパネルディスカッション等を実施することとしており、今年は「被災地支援の経験を今後の地域づくりにどう活かす！～発災時の福祉支援体制の整備に向けて～」をテーマとして、能登半島地震の被災地で支援活動を行われた方々からの実践発表をもとにパネルディスカッションを行います。

パネルディスカッションは、興味のある方はどなたでもご参加いただくことができ、オンラインの配信も行います。

参加希望者は、10月30日（水）までに、WEB又はお電話でお申し込みください。

2. プログラム内容

日時 令和6年11月8日（金）13:00～16:00

場所 高知県立ふくし交流プラザ 2階多目的ホール
（高知市朝倉戊375-1）

プログラム 13:00～14:00 開会・表彰式典
14:00～14:15 休憩
14:15～16:00 パネルディスカッション

参加費 無料

その他 オンラインでの参加も可能です

3. 申し込み

申込先 WEB：<https://forms.gle/N6BFAogUcoHDEDWA7>
TEL：088-844-9007

締め切り 10月30日（水）



【お問合せ先】

社会福祉法人 高知県社会福祉協議会

総務企画課（野寄、深田）

TEL 088-844-9007 FAX 088-844-3852

第75回 高知県社会福祉大会開催要綱

大会テーマ 被災地支援の経験を今後の地域づくりにどう活かす！
～発災時の福祉支援体制の整備に向けて～

1 開催目的

私どもの地域福祉を取り巻く環境は、急速に進展する少子高齢化や人口の減少といった構造的な問題に今回のコロナ禍なども重なり、なお一層厳しい状況の続くことが想定されます。

こうした中で、私たちの誰もが安心して暮らし続けることができる地域づくりを目指していくためには、地域の関係者間でしっかりと連携・協働し、求められる支援が必要とする方に確実に届けられるネットワークづくりが何よりも重要になってまいります。

折しも、新年早々には能登半島地震が発生し、さらには先の日向灘を震源とする地震で南海トラフ地震臨時情報の「巨大地震注意」が初めて発表されるなど、常日頃から、身近な地域社会において、人と人とのつながりや地域との絆を大切に育み、災害時にもその効用が活かされる持続可能な地域づくりの充実を望む声が、これまでも増して高まっていると言えます。

今回の大会では、能登半島地震の被災地で支援活動に携わった方々による意見交換の場を設け、今後の災害時における福祉支援体制の在り方について考えることで、南海トラフ巨大地震等の広域災害に備え、地域住民の一人ひとりがつながり、支え合う災害に強い地域づくりにつなげていくことを目的に開催します。

併せて、多年にわたり本県の社会福祉の発展に功績のあった方々を顕彰し感謝の意を表します。

- 2 主催 高知県、社会福祉法人高知県社会福祉協議会、社会福祉法人高知県共同募金会
- 3 共催 高知県民生委員児童委員協議会連合会、高知県市町村社会福祉協議会連絡会、高知県社会福祉法人経営者協議会
- 4 後援 高知新聞社、NHK高知放送局、RKC高知放送、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ
- 5 日時 令和6年11月8日（金） 13:00～16:00
- 6 会場 高知県立ふくし交流プラザ 2階 多目的ホール
※ZoomまたはYouTubeによるオンライン配信も行います。
- 7 参加費 無 料
- 8 申込先 <https://forms.gle/N6BFAogUcoHDEDWA7>
高知県社会福祉協議会のホームページからもお申込みいただけます。
- 9 申込締切 令和6年10月8日（火）



10 大会事務局 高知県社会福祉協議会 総務企画課

高知市朝倉戊375-1 県立ふくし交流プラザ内

TEL 088-844-9007 / FAX 088-844-3852

日 程

12:00～13:00 受付

13:00～14:00 **開会・表彰式典**

14:00～14:15 休憩

14:15～16:00 **パネルディスカッション**

【基調講演及びコーディネーター】

○さんすい防災研究所 代表 山崎 水紀夫 氏

1998年の豪雨災害で災害ボランティアセンターの代表を務めて以降、日本各地で26の災害支援に関わる。これまでの活動を通して、ジャパンレジリエンスアワード2024準グランプリ、ぼうさい大賞、消防庁長官賞などを受賞している。

【実践発表者】

○日本赤十字社 高知赤十字病院 救急部 副部長 原 真也 氏

高知赤十字病院の救急部副部長として、重症外傷、腹部救急、集中治療、災害医療を専門に活躍。日赤災害医療コーディネーターとして、能登半島地震の支援に携わる。

○医療法人一条会 相談支援事業所ゆくり 施設長 池 美穂 氏

医療法人一条会の施設長として、障がいのある方とその御家族への支援に従事。今回、DWA T隊員として能登半島地震の支援に携わる。

○社会福祉法人宿毛市社会福祉協議会 主事 安田 龍平 氏

西日本豪雨時、宿毛市で災害ボランティアセンターの運営に従事。6月には石川県珠洲市社協へ派遣され、能登半島地震の支援に携わる。

16:00 閉会